

参加チーム各位

2016年5月

短水路大会前橋会場実行委員会

### 群馬（前橋）会場開催のご案内

拝啓 時下 貴チームにおかれましては、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。

この度は、2016年度日本マスターズ水泳短水路大会前橋会場にお申込いただき誠に有難うございます。大会の詳細が決まりましたのでご案内いたします。各チームより、参加選手一人一人にご連絡いただきますようお願ひいたします。参加者483人の大会に成ります、参加選手に競技の運営内容・競技規則を熟知の上ご参加いただくようご案内ください。マスターズスイマーとして、一人一人がエチケット・マナーを守るよう心掛け、参加者全員が快適に水泳を楽しんでいただけるよう、ご配慮・ご協力をお願ひいたします。

敬具

【会場案内】所在地 群馬県前橋市南町1-20-22

室内：メインプール25m×7レーン アッププール15m×5レーン

【日程】平成28年5月29日（日）

- ・チーム受付を8時～8時15分と8時20分以降隨時行います。同封のチーム受付票を受付に提出して下さい。
- ・開場はチーム受付時に入場抽選を行い、番号札順に代表者1名の入場と成ります。  
一般入場は8時20分からと成ります。

チーム受付		8時00分
開場（代表者1名）		8時15分
一般開場		8時20分
ウォーミングアップ	メインプール	8時20分～9時30分
	アッププール	8時20分～
	公式スタート練習	8時50分～9時20分
チームリーダー・競技役員ミーティング		9時20分
競技開始		10時00分
競技終了		15時45分予定

【進行予定】 ※開会式・閉会式は行いません。

No.	競技種目	組数	予定時刻	No.	競技種目	組数	予定時刻
1	女子4×25mメドレーリレー	3	10:00	20	男子25m平泳ぎ	5	12:56
2	男子4×25mメドレーリレー	2	10:07	21	女子25m自由形	7	13:02
3	女子100m個人メドレー	7	10:11	22	男子25m自由形	8	13:10
4	男子100m個人メドレー	6	10:30	23	女子200m自由形	2	13:18
5	女子100m背泳ぎ	3	10:44	24	男子200m自由形	4	13:27
6	男子100m背泳ぎ	2	10:52	25	混合4×25mフリーリレー	3	14:10
7	女子100mバタフライ	2	10:58	26	女子50m背泳ぎ	3	14:17
8	男子100mバタフライ	2	11:03	27	男子50m背泳ぎ	3	14:22
9	女子100m平泳ぎ	2	11:08	28	女子50mバタフライ	3	14:26
10	男子100m平泳ぎ	5	11:13	29	男子50mバタフライ	3	14:31
11	女子100m自由形	4	11:25	30	女子50m平泳ぎ	4	14:35
12	男子100m自由形	5	11:35	31	男子50m平泳ぎ	5	14:41
13	混合4×25mメドレーリレー	3	11:46	32	女子50m自由形	4	14:49
14	混合4×100mフリーリレー	1	12:20	33	男子50m自由形	8	14:54
15	女子25m背泳ぎ	4	12:27	34	女子200m個人メドレー	2	15:04
16	男子25m背泳ぎ	4	12:32	35	男子200m個人メドレー	2	15:15
17	女子25mバタフライ	6	12:37	36	女子4×25mフリーリレー	2	15:24
18	男子25mバタフライ	4	12:44	37	男子4×25mフリーリレー	3	15:29
19	女子25m平泳ぎ	5	12:49				

競技終了予定 15:35

※上記時刻は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。

必ず競技状況をご確認の上、招集に遅れないようにして下さい。

※プログラムNo.14.混合4×100mフリーリレー12:20と

プログラムNo.25.混合4×25mフリーリレー14:10は時間通り行います。

【リレーオーダー変更締切時間】

(No.1. 2)	女子・男子 4×25mメドレーリレー	9:00
(No.1 3)	混合 4×25mメドレーリレー	10:00
(No.1 4)	混合 4×100mフリーリレー	10:00
(No.2 4)	混合 4×25mフリーリレー	12:00
(No.3 5. 3 6)	女子・男子 4×25mフリーリレー	14:00

## 主催者からの連絡事項

### ■ 一般社団法人 日本マスターズ水泳協会競泳競技規則（抜粋）

#### (1) 出発について（背泳ぎを除く）

- a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中の何れからでもできる。(MSW4.1)
- b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(MSW4.1)
- c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、一方の手でスタートグリップを持ち両足を壁につける。(MSW4.1)

#### (2) 背泳ぎについて

- a. 競技中は、泳者の体の一部が常に水面上に出ていなければならない。折り返しの間、およびスタート後、折り返しの壁から 15m以内の距離では、体は完全に水没していても良いが壁から 15mの地点までに、頭は水面に出ていなければならない。(MSW6.4)
- b. 折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は折り返しを始めるために、速やかに一連の動作として、片腕あるいは同時の両腕のかきを使用することができる。(MSW6.5)

#### (3) 平泳ぎについて

- a. スタートおよび折り返し後の一かき目は、完全に脚のところまで行うことが出来る。その間競技者は水没状態であってもよい。スタート後、折り返し後に、最初の平泳ぎの蹴りの前にバタフライキックが1回許される。(MSW7.1)
- b. 折り返し及びゴールタッチは、両手が同時にかつ離れた状態で行われなければならない。タッチは水面の上下どちらでもよい。折り返しおよびゴールタッチ直前は足の蹴りにつながらない腕のかきだけになってもよい。(MSW7.6)

#### (4) バタフライについて

- a. 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目も、一回の平泳ぎの足の蹴りも許される。(MSW8.3)
- b. 折り返しおよびゴールタッチは、水面の最も下で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。(MSW8.4)
- c. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回のキックと一かきが許される。スタートおよび折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から 15mの地点までに頭は水面上に出ていなければならない。また、次の折り返しあるいはゴールまで体は水面上に出ていなければならない。(MSW8.5)

#### (5) 招集について

競技者は、競技会の主管団体が公表した招集の要領に従い、出場前に出場の確認または点呼を受けなければならない。また、公表された組・レーンで出場しなければならない。(MSW10.4)

#### (6) 競技終了後の退水について

泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまてもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は失格となる。

また、その他妨害行為をした場合も失格となる。(MSW10.9)

#### (7) リレー競技の第1泳者の記録について

4×25mのリレー競技を除き、リレーの第1泳者の記録は新記録に申請することができる。  
(MSW13.5)

#### (8) 水着の規定について

競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準ずる。  
(MSW15.1)

### ■競技進行上の注意

#### 1. 競技方法について

2016年(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。4月1日より競技会規則が一部変更になりました。選手は、前記した競技会規則をご理解のうえ、出場して下さい。

- (1) 競技は、すべて男女別、年齢区分別のタイムレース決勝とします。
- (2) 年齢は、暦年齢(2016年12月31日現在の満年齢)とします。
- (3) 組分けは、エントリーに従い男女別・年齢区分別に組分けを行い高年齢から低年齢へ遅い組から早い組への順番で行います。ただし、競技進行上の理由により一部複数の年齢区分で組分けを行う組もあります。
- (4) チームの受付は、各チームの代表者が行ってください。その際、同封の「チーム受付票」を受付へ提出してください。プログラム(お申込者のみ)・公認記録証・参加章をまとめてお渡しします。

#### (5) リレーについて

- ① リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項を記入のうえ(プログラムNo.・組・レーンも記入)変更締切時間までに、(インフォメーションデスク)へ提出してください。変更のない場合は、提出の必要はありません。
- ② 変更は一度のみとなり、年齢区分の変更是できません。
- ③ 同一リレー種目には、年齢区分にかかわらず一人一回しか出場できません。
- ④ リレー種目の招集は、4名が揃わないと招集受付できません。

#### 2. チームリーダーミーティングと競技役員

競技役員とチームリーダーの方はミーティングを9時20分より正面玄関付近(屋外)で行います。競技場の注意事項や規則改正について連絡します。必ずチームの代表者1名が出席してください。

#### 3. 招集

- (1) 招集では、招集員に組・レーン・名前を自己申告し招集受付をしてください。この際に選手確認のためIDカード(誓約書欄に署名がない場合は無効)を提示してください。

- (2) 招集所は、25mプールと15mあいだ、プール南側にあります。
- (3) 招集所へは、ご自分の出場する種目、組の5レース前までに(25m種目は6レース前までに)お越しください。競技の進行をご確認のうえ、招集には遅れないように注意して下さい。
- (4) 招集所では、「第〇組」と呼ばれます。ご自分の出場する組であれば招集員に「組・レーン・名前」を自己申告し、招集受付を済ませ、指示に従い並んでください。ご自分の組とレーンは忘れないように、また、間違わないように申告して下さい。
- (5) リレー種目は、出場者4名揃わないと招集受付できません。4名揃ったら、泳ぐ順に各人が自己申告し、招集受付をして下さい。
- (6) 招集受付を済ませないといかなる理由であれ、棄権となり出場ができません。

#### 4. スタートについて

- (1) スタート前のメインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そのバケツで行ってください。
- (2) 前の組がスタートしたらスタート台の後ろに立ち、自分のレーンを確認してください。組・レーンを間違うと失格となります。
- (3) 公式スタート練習は、8：50～9：20に行います。公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。
- (4) マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②プールデッキ、③水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお勧め致します。

#### 5. プールの上がり方

- (1) 個人種目の場合、ゴールタッチした選手は、横からプールサイドへ退水してください。(自分のレーンからも可能) また、競技役員の指示があった場合は指示に従い、他の選手の妨げにならないように注意してプールから上がってください。
- (2) リレー種目はゴールタッチした選手は競技役員の指示に従い、他の選手の妨げにならないよう、またタッチ板に触れないように注意してプールから上がってください。

#### 6. 申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は、「出場申告用紙」にて申告が必要です。

- ① 世界記録に挑戦する方  
※ 世界記録に挑戦する方は、【7.世界記録申請および日本記録、世界記録該当者の着用水着について】を確認してください。「出場申告用紙」は不要です。
- ② テープ等をされる方  
※ 本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で、大会本部にて確認を受けてください(エントリー時に申告した方も)。なお、指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても許可できない場合がありますので注意してください。
- ③ 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方  
※ 「出場申告用紙」をインフォメーションデスクへ提出してください。エントリー時に申告している方は、再度申告の必要はありません。
- ④ 出場に介助が必要な方  
※ チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません(一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。
- ⑤ リレーの第2泳者が水中からスタートするチーム  
※ 「出場申告用紙」をインフォメーションデスクへ提出してください。なお、世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。

## 7. 世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の水着着用について

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、大会本部に申告してください。国際水泳連盟(FINA)が認定している世界記録を突破した場合、その記録をFINAへ申請します。申請の際、計時員3名の手動計時記録が必要なため、大会本部への申請をもとに計時員を3名を配置します。必ず申告をしてください。また、世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー(3ヶ月以内のもの)」が必要となりますので準備してください。

世界記録のFINAへの申請にはFINA承認水着の着用確認が必要です。世界記録を出す可能性がある選手は、FINA承認マーク付き水着の着用をお願いいたします。競技終了後、水着着用の写真を撮影します。また、世界記録申請用紙記入の際、水着のメーカー及び承認番号を記載してください。日本記録に関しては、レース前およびレース後FINA承認水着の確認をします。FINA承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められません。

※ 2016年4月より、リレー種目(4×25mを除く)の第1泳者の新記録の申請が可能になりました。世界記録に挑戦する方は、必ず申告してください。

## 8. 表彰について

- (1) 出場選手全員に(一社)日本マスターズ水泳協会公認記録証および参加章を授与します。
- (2) 個人種目、リレー種目とも各会場の男女別・種目別・年齢区分別の各上位3位までメダルを授与します。ランキング発表後入賞者は、メダル受渡所にて各自メダルを受け取ってください。その際、IDカードまたはマスターズ登録カードをご提示ください。
- (3) マスターズ日本記録を突破した選手には日本新記録樹立証を授与します。
- (4) マスターズ世界記録を突破した選手には世界記録突破証を授与します。
- (5) チーム代表者の方が、出場メダルを代わりに受け取ることはできません。

## 9. 異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5000円を添えてインフォメーションデスクに提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定いたします。なお、抗議の申請は、チームの責任者に限られます。(一般選手からの抗議の申請は受付けません。) 抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。

その他、違反内容の問い合わせについては、規定用紙に記入の上、インフォメーションデスクに申し出てください。

## 10. 健康管理

- (1) 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意してください。
- (2) 各チームは所属する参加者について次のことを確かめてください。
  - a.医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
  - b.競技会当日より前1ヶ月間、週1回以上の水泳練習を行っていること。
  - c.会場における事故等については、すべて参加者側において処置してください。  
(応急処置はいたします)
  - d.「マスターズ水泳キーワード9」をよくご理解の上ご参加ください。
- (3) 大会期間中、医師・看護師より出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。

## マスターズ水泳キーワード9

マ	マイペース ゆうゆう大きな ストローク
ス	進んで受けよう メディカルチェック
タ	タイムより 楽しい水泳 健康づくり
ー	(ア)頭を使って 泳ぎの工夫
ズ	ずっと前の 若さと力 あてにせず
す	睡眠 食欲 体調チェック
い	いつもの練習 あってこそ 楽しいレース
え	エイここで 退く勇気が大人の水泳
い	いい笑顔 気力も充実 輝く高年

### 11. 貴重品の管理について

貴重品は、個人またはチームで管理して下さい。選手控え室・観覧席・プールサイド等に貴重品を放置したままその場を離れ、盗難に遭うケースがあります。仲間同士で管理し合うようお願いします。

### 12. IDカードについて

- (1) 2次要項同封のIDカードの誓約書に必ず署名をしてください。署名がない場合は招集が受けられません。また、裏面の大会当日緊急時の連絡先も忘れずに記入してください。
- (2) 大会当日IDカードを紛失および忘れた場合は会場のインフォメーションデスクにて再発行を行ってください。なお、再発行料として500円が必要です。

### 13. カメラ・ビデオ・携帯電話等撮影許可について

撮影許可証なしでビデオ・カメラ・携帯電話等での撮影をすることはできません。カメラ・ビデオ・携帯電話での撮影を希望される方は、インフォメーションデスクにて撮影許可を申請し、撮影許可証を見える場所に着用して下さい。許可証を着用せずに撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へ連絡下さい。ご協力お願いいたします。

本大会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像をY o u T u b e 等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けてください。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意してください。撮影許可証は会場内の撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

### 14. 個人情報および肖像の取り扱いについて

(一社)日本マスターズ水泳協会（以下「本協会」）の主催する公式競技会および本協会が公認する競技会の参加にあたり、本協会競技者登録・競技会参加等を通じて取得する個人情報および肖像の取り扱いについては以下のとおりです。

#### 1) 個人情報

- ・プログラムやランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・競技結果として本協会のホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。

#### 2) 肖像

- ・大会報告として本協会ホームページ、マスターズニュース等の媒体に使用します。

- ・マスターズ水泳の普及活動のために各種媒体に使用します。
- ・大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。

## 15. 大会当日緊急時の連絡先について

申込時およびIDカードに記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故、怪我の発生などが万が一の際に使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チームの責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。

※緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する時、連絡の取れる電話番号のことです。

### ① 責任者が会場に同行される場合

出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。

### ② 責任者が会場へ同行しない場合

大会当日、緊急時の連絡先について問合せをした際に伝えられるよう準備してください。

## 16. その他

- ・チーム受付時に、チーム受付票で受付して下さい。参加者の公認記録証・参加章・プログラム（お申込者のみ）をまとめてお渡しいたします。確認をお願いします。
- ・開催要項にもあります駐車場はありません、公共交通手段を利用してご来場ください。
- ・25m種目はターン側からのスタートになります。バタフライ、平泳ぎ、自由形はスタート台がありません。又、スタート側は1.2m、ターン側は1mと浅い為注意をするよう参加者に伝えて下さい。
- ・大会出場時にはIDカードをお持ちください。尚、レース後には忘れずに持ち帰ってください。プールサイドは水飛沫でぬれている為、IDパスケースなどがあると便利です。
- ・ウォーミングアップ 8時20分～9時30分（メインプール）がウォーミングアップとなります。公式スタートを8時50分～9時20分1・2レーンがターン側から、6・7レーンはスタート側からの一方通行（スタート）です。1列に並び各レーンでスタート練習を行ってください。9時20分以降のスタート練習は禁止と致しますのでご協力お願いします。お間違えのないよう、係りの者の指示に従ってください。
- ・棄権をする選手がいる場合は、棄権申し出用紙を使ってインフォメーションデスクにて申請してください。
- ・ゴミは持ち帰りになります。チームでお持ち帰りください。
- ・大会当日、天変地異や天候条件等によりやむを得ず大会が中止になった場合は、「参加章（バッジ）」「プログラム（申込分）」はチームへお渡ししますが、エントリー料は返金できません。

群馬県前橋市南町 1-20-22

TEL 027-223-0177

FAX 027-221-2873

担当 はぎわらひでのり  
萩原秀則